


🌑 聲母 (🌀 中古音)

	☀️	🌤️	☁️	🌧️	☁️🌧️
<i>K</i>	k 見	kh 溪	g {匣, 云 _↓ }	gh 群	ŋ 疑
<i>T</i>	t {端, 章, 知}	th {透, 昌, 徹}	d {定, 以 _↑ , 澄}	dh 禪 _(↓)	n {泥, 日, 娘}
	s {心, 生}	sh 書	x 邪 _(↓)	xh 船 _(↑)	l 來
	c {精, 莊}	ch {清 _母 , 初}	z {從 _(↑) , 崇}	∅	∅
<i>P</i>	p {幫, 非}	ph {滂, 敷}	b {竝, 奉}	∅	m {𪛗, 微 _母 }
<i>H</i>	∅	∅	∅	∅	h 曉
註	聲母が無い状態を影母とみなす。				
	云 には y を含む三等韻が接続する。				
	章, 昌, 以, 日 には i を含む三等韻が接続する。				
	赤字の聲母 知, 徹, 澄, 娘; 生; 莊, 初, 崇 には二等韻や y を含む三等韻が接続する。俟母は 崇 とみなす。				
	以, 禪; 邪, 船 は担い手となる漢字の数の比や聲母間の関係などを基にした。『韻鏡』では以 が云 と共に喻母とされ、唐代長安方言では 禪 vs. 船 や 邪 vs. 從 の対立が失われる。				
	三等韻以外が x; sh; gh, dh, xh に接続することは殆ど無い。				
	幫, 滂, 竝, 𪛗 と輕唇音化による新しい聲母 非, 敷, 奉, 微 _母 とを区別する場合、後者には y と ʉ, u, o, a を含む三等韻が接続する。ただし、尤; 東三, 屋三 は 微 _母 ではなく 𪛗 に接続する。				
	Shien-múg (Tyuŋ-kág Ym)				
	Vatanabe Takàjuki @Segsyoxafu 2021-12-05				

🍀 四聲 (🌀 中古音)

	🌸 平	🌻 上	🍁 去	🍁❄️	❄️ 入
ʉ	ʉn, ʉd	ún, úd	ùn, ùd		urt
u	un, ud	ún, úd	ùn, ùd		ut
o	on, od	ón, ód	òn, òd		ot
a	an, ad	án, ád	àn, àd		at
e	en, ed	én, éd	èn, èd		et
i	in, id	ín, íd	ìn, ìd		it
y	yn, yd	ýn, ýd	ỳn, ỳd		yt
	Sìd-shien (Tyuŋ-kág Ym)				
	Vatanabe Takàjuki @Segsyoxafu 2021-12-05				


韻母 (中古音)

等	母音字列		...n, t	...d	...g	...ŋ, k	...m, p	
一	V	ur	痕 urn	哈 urg		登 urŋ, 德 urk		∅
		u	魂 un, 沒 ut	灰 ud	侯 ug	東一 uŋ, 屋一 uk		
		o	[T, P] 桓 on, 末 ot; 泰合 òt	[T, P] 戈一 od	豪 og	冬 oŋ, 沃 ok	覃 om, 合 op	
		a	寒 (桓) an, 曷 (末) at; 泰 àt	歌 (戈一) ad	模 ag	唐 aŋ, 鐸 ak	談 am, 盍 ap	
		e	先 en, 屑 et	齊 ed	蕭 eg	青 eŋ, 錫 ek	添 em, 帖 ep	
		i	眞A (諄) in, 質A (術) it	脂A id	幽 ig/yg	∅		侵A im, 緝A ip
		y	{眞B, 臻} (諄) yn, {質B, 櫛} (術) yt	脂B yd		蒸 yŋ, 職 yk		侵B ym, 緝B yp
三	vV	iu/yr	欣 yurn, 迄 yurt	微韻開 yurd	之 iurg/yurg	蒸 iurŋ/yurŋ, 職 iurk/yurk		∅
		iu/yu	文 yun, 物 yut	微韻合 yud	尤 iug/yug	東三 iurŋ/yurŋ, 屋三 iuk/yuk		
		io/yo	[T, P] 元合 yon, 月合 yot; 廢合 yòt	[T, P] 戈三合 yod	[T, P] 虞 iog/yog	鍾 ion/yon, 燭 iok/yok	凡 yom, 乏 yop	
		ia/ya	元 yan, 月 yat; 廢 yàt	戈三 yad	魚 (虞) iag/yag	陽 iaŋ/yan, 藥 iak/yak	嚴 yam, 業 yap	
		ie	仙A ien, 薛A iet; 祭A ièt	支A ied	宵A ieg	清韻 ien, 昔 iek	鹽A iem, 葉A iep	
		ye	仙B yen, 薛B yet; 祭B yèt	支B yed	宵B yeg	{清韻, 庚三} yen, {昔, 陌三} yek	鹽B yem, 葉B yep	
		二		uro	∅	∅	肴 urog	江 uroŋ, 覺 urok
ura	刪開 uran, 鎋開 urat; 夬開 uràt			麻二開 urag		庚二開 uraŋ, 陌二開 urak	銜 uram, 狎 urap	
ua	刪合 uan, 鎋合 uat; 夬合 uàt			麻二合 uag		庚二合 uaŋ, 陌二合 uak	∅	
ure	山開 uren, 黠開 uret			皆開 ued	佳開 ureg	耕開 ureŋ, 麥開 urek	∅	
ue	山合 uen, 黠合 uet			皆合 ued	佳合 ueg	耕合 ueŋ, 麥合 uek	∅	
三	vvV	ira	∅	麻三 irag		∅	∅	
	註	担い手となる漢字の数から、 <i>T</i> に接続する場合は <i>i</i> を、それ以外は <i>y</i> を無標とみなす。水色の欄の三等韻が <i>T</i> に接続することは殆ど無い。その為、同欄では <i>i</i> による綴りを省略した。						
		<i>P</i> に接続する場合を除き、緑色の枠線の中にある欄では母音字列の直前に子音字 <i>w</i> を加えることで合口に対応する。ien, iek を除く ...ŋ, k の韻母や四等韻が <i>w</i> を介して <i>T</i> に接続することは殆ど無い。						
		<i>a</i> を <i>o</i> よりも無標な母音字とする為、桓, 末; 泰; 戈一 や 元, 月; 廢; 戈三; 虞 に於ける合口は、 <i>T, P</i> に接続する場合を <i>o</i> 、それ以外を <i>w</i> によるものとみなす。						
		類相関や 之 との関係から、蒸, 職 は <i>P</i> や <i>w</i> に接続する場合を yŋ, yk、それ以外を iurŋ/yurŋ, iurk/yurk とみなす。						
		同段隣列の韻母の担い手となる漢字の数などから、青色の欄では ...d より ...g を優先した。						
		泰, 廢, 祭, 夬 を除き、去聲かつ入聲の ...òt, ...òk はそれぞれ同段隣列の ...d, ...g に取り込まれたとみなす。ただし、àk の一部や èk, ik/yk, ièk/yèk は 模; 蕭, 幽, 宵 を跨いで 歌 (戈一); 齊, 脂, 支 となったとみなす。um, up; yum, yup は 東一, 屋一; 東三, 屋三 となったとみなす。上古韻部や諧声関係などを活用しても、時代の遡り方や対象とする字音の選び方が恣意的になる恐れがある為、中古音の小韻内部での対立を実際の共時態として書き分けることは難しい。敢えて書き分けた場合は架空の共時態となる可能性が高い。						
		聲母と韻母の組み合わせが記述できないものである場合、近古音などに基づく近似の字音で代用する。 例: 「地」定母 d, 開口 脂韻 去聲 id → 定母 開口 齊韻 去聲 dèd						
		Gyùn-múg (Tyuŋ-kág Ym)						
		Vatanabe Takàjuki @Segsyoxafu 2021-12-05						

📖 参考文献

	書誌
概説書等	中村 雅之. 「音韻学入門 ―中古音篇―」 漢語音韻史の教室. 1998. http://chinese-phonology.com/nyumonkouza.html .
	Schuessler, Axel. <i>Minimal Old Chinese and Later Han Chinese: A Companion to Grammata Serica Recensa</i> . University of Hawaii Press, 2009.
	『中国文化叢書 1 言語 新装版』牛島 徳次, 香坂 順一, 藤堂 明保 編, 大修館書店, 2011.
	太田 斎. 「韻書と等韻図 1」 『神戸市外国語大学研究叢書』神戸市外国語大学外国語学研究所, 2013, 52, p. 1–258.
	Shen, Zhongwei. <i>A Phonological History of Chinese</i> . Cambridge University Press, 2020.
論文	平山 久雄. 「切韻における蒸職韻と之韻の音価」 『東洋学報』東洋文庫, 1966, 49(1), p. 42–68.
辞典等	『韻鏡1巻』出版者不明, 1564. 国会図書館デジタルコレクション, doi: 10.11501/2532126. https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2532126 .
	Web韻圖. 鈴木 慎吾, 2003. http://suzukish.s252.xrea.com/search/inkyō/index.php .
	韻典網. 郭 家寶 (BYVoid), 2011. https://ytenx.org/ .
	漢字古今音資料庫. 臺灣大學中國文學系, 中央研究院資訊科學研究所, 2011. https://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccr .
前提	古今文字集成. 2021. http://www.ccamc.co/index.php .
	渡邊 隆之 (Vatanabe Takàjuki). 「原則」 Segsyoxafu. 2020. https://segsyoxafu.wordpress.com/gwensoku/ .

🧩 使用文字

	墨字	数	
子音字	b, c, d, g, h, k, l, m, n, ŋ , p, s, t, w, x, z	16	25
母音字	a, e, i, o, u, ɯ , y	7	
被せ音字	ó, ò	2	
不使用	f, j, q , r, v	5	
代用表記	ŋ → q		
	ɯ → v		
	ó, ò → ○		
	Vatanabe Takàjuki @Segsyoxafu 2021-12-05		